

## 北海道飲食店感染防止対策認証制度

北海道では、感染防止対策基準を満たした飲食店について認証する「北海道飲食店感染防止対策認証制度」の申請を受け付けています。

認証を取得していただくことで、店舗における感染拡大のリスク低減や、感染防止対策への取組をアピールできる、感染拡大の傾向が見られる際に営業時間や酒類提供に係る制限が緩和されるといったメリットがございますので、飲食事業者の皆様は、ぜひ本認証制度への申請をお願いします。

なお、制度の詳細や認証済店舗一覧等については認証制度専用WEBサイトまたは道のホームページをご確認いただくか、留萌振興局までお問い合わせください。

<北海道飲食店感染防止対策認証制度専用WEBサイト>※電子申請フォーム等掲載しています。

<https://do-safety.jp/>

<留萌振興局ホームページ>※留萌管内認証済店舗一覧等掲載しています。

[https://www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/rumoi\\_third\\_party\\_certification.html](https://www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/rumoi_third_party_certification.html)

<道ホームページ>※制度の詳細、全道の認証済店舗一覧等掲載しています。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/78518.html>

<お問合せ先>

留萌振興局産業振興部商工労働観光課 電話：0164-42-8440

認証制度専用  
WEBサイト QRコード



## サイバー空間に立ち向かう社会全体のセキュリティ意識の向上 ～誰も取り残さないサイバーセキュリティ～

政府では、毎年2月1日から3月18日までの期間を「サイバーセキュリティ月間」として、サイバーセキュリティに関する普及啓発活動を集中的に推進しています。

近年、スマートフォンの普及等におけるインターネット利用者の増加傾向に伴い、ネットバンキングに係る不正送金事案や、偽サイトに係るフィッシング詐欺事案及び不正プログラム事案等、国民生活を脅かすサイバー犯罪の危険性が社会全体で大きく取り上げられています。

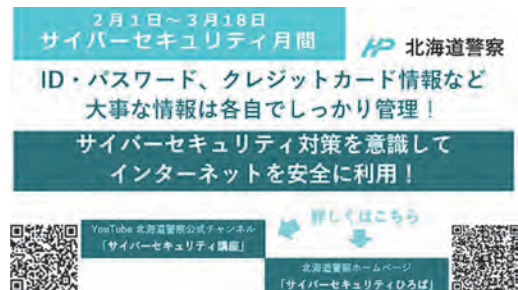
サイバー犯罪の被害に遭わないように、次の対策を実施しましょう。

- オンラインショップでの買い物では、そのサイトが本物かどうかよく確認する。
- パソコンやスマートフォンにはウイルス対策ソフトをインストールする。
- パソコンの基本ソフト（OS）やウイルス対策ソフトは常に最新の状態にしておく。
- 不必要なアプリや信頼のおけないサイトからソフトウェアをダウンロードしない。
- 身に覚えのないメールの添付ファイルやURLは開かない。
- IDやパスワードは、自分自身でしっかり管理する。
- 定期的にバックアップデータを保存する。

サイバーセキュリティは、一つの対策を講じれば大丈夫というわけではありません。

複数の対策を併用して、インターネットを安全に利用しましょう。

お問合せ先 羽幌警察署 ☎0164-62-1110



## ご存知ですか？自動車事故被害者救済制度

### ○介護料支給のご案内

自動車（バイク含む）事故による重度後遺症（脳損・脊損）により介護を要する方へ、後遺症の程度などに応じて月額36,500円～211,530円を支給します。

### ○交通遺児友の会のご案内

自動車（バイク含む）事故で保護者を亡くされた児童などを対象とした会費無料の友の会を運営し旅行会や絵画、書道、写真コンテストを実施しています。また、交通遺児に対する育成資金の無利子貸付を行っています。

お問合せ先 自動車事故対策機構 旭川支所 ☎0166-40-0111

ホームページ <http://www.nasva.go.jp/> 「“ナスバ”で検索」

## 入学おめでとう！春にはピカピカの1年生 令和4年度 小学校入学予定者

令和4年度の町内各小学校の新入学予定者は、苫前小学校7名、古丹別小学校8名の計15名（令和4年1月1日現在）となっております。

以下に記載された入学予定者以外で苫前町に在住（転入）しており、名前が漏れている方がいらっしゃいましたら、お手数ですが町教育委員会子ども教育課子ども教育係（☎64-2384）までお申し出下さい。

### ◆苫前小学校

佐々木 想(秀)、福崎 太一(和典)、星野 日向多(くるみ)、原野 茉乃彩(泰広)、芳賀 結斗(智史)、瀧川 柊治(慎吾)、伊藤 稜馬(政成)

### ◆古丹別小学校

森 友輝(慶大)、能登 羅々那(貴嗣)、近藤 里咲(善洋)、花井 要芽(望睦)、金澤 律生(志織)、渡邊 温哉(教人)、秋山 碧(享子)、小野寺 円華(亜美)

※敬称略（ ）内は保護者名 ※順不同



## とまおくん年賀状が届く！

町イメージキャラクターの「くまだとまお」くん宛の年賀状がこのほど70枚届いた。送り主は、道内が24枚、本州方面（19都府県）が43枚。いまだ訪れたことのない本州方面でも知名度のアップが見られる。今年初めて届いた方には寒中見舞いとして既に送付済。

## 苫前町の交通事故情報

令和4年1月の事故状況

発生件数 0件    死者数 0件    負傷者数 0件

令和4年1月末までの累計

発生件数 0件    死者数 0件    負傷者数 0件

交通事故死ゼロ日数は

1月31日現在で204日

## 道立羽幌病院から巡回診療のお知らせ

苫前町での巡回診療は下記のとおりとなります。

- 3月15日(火) 九重地区コミュニティセンター  
診療時間：14時30分～15時30分
- 3月17日(木) 小川研修センター  
診療時間：14時30分～15時30分

※初めて巡回診療を受けるときは、電話予約をお願いします。

お問合せ 北海道立羽幌病院 ☎62-6060

## 風力発電の売電状況 (町営風車「風来望」)

令和4年1月分の実績

供給電力量 628,312kWh  
12,440,577円

## J A北海道厚生連 苫前厚生クリニックよりお知らせ

皮膚科 外来日は

2月：2月17日(木)  
3月：3月17日(木)

受付

13時～16時45分

大変混みますので、なるべく事前の電話予約をお願いいたします。不明な点がございましたら電話でお気軽におたずね下さい。

管理栄養士による「今日からあらためる食事療法・なんでも相談」

内科の予約診療です

3月：3月16日(水)

毎月、管理栄養士が対応します。医師の診察があります。

午前・午後とも予約制です。

ご希望の方は電話でお気軽におたずね下さい。



J A北海道厚生連 苫前厚生クリニック (TEL 65-3535)

氏名	年齢	死亡日	住所
瀨川 晴夫	69	1月11日	苫前
吉中 清一	91	1月10日	旭
佐藤 正夫	88	1月7日	力昼
宇佐美照子	83	1月5日	苫前
坂本 愛子	96	1月4日	古丹別
水澤 ミツエ	99	12月25日	苫前
横野 千恵	87	12月15日	苫前
本間 リワ	101	12月14日	旭

謹んでお悔やみ申し上げます

### 戸籍の小箱

ご成長をお祈り申し上げます

町社会福祉協議会へ  
株式会社HDC様

ご厚志に感謝します

# 議会だより

No.126

苫前郡苫前町字旭37番地の1

## 心わつと大規模改修

## 工事発注進む

令和3年第4回町議会定例会は、12月16日に招集され、会期を17日までの2日間と決定。

町長からは条例3件、予算5件、承認1件、その他1件が提出された。また意見案1件、その他1件を議員が提出、4氏が一般質問を行った。

### 令和3年 第4回定例会

<b>【一般会計】</b>	
補正額	2,571万円
総額	44億6,656万8千円
<b>【国民健康保険特別会計】</b>	
補正額	351万円
総額	4億4,894万1千円
<b>【介護保険特別会計】</b>	
補正額	396万3千円
総額	4億6,601万2千円
<b>【簡易水道事業特別会計】</b>	
補正額	179万7千円
総額	4億2,683万2千円
<b>【下水道事業特別会計】</b>	
補正額	10万7千円
総額	2億 945万5千円

### 主な議案と質疑

#### 【一般会計】

- ・ふるさと応援寄附の増加による関係経費の増額
- ・育成牛GPS管理システム構築業務の導入見送りによる委託料の皆減
- ・新規漁業就業者支援事業助成金の増額
- ・中学校統合に伴う特別支援学級新設費
- ・子育て世帯への臨時特別給付金

**第4回 町議会定例会**  
12月16日 開催

#### 【主な議案と質疑】

##### ● 専決処分の報告と承認

- ・一般会計補正予算  
子育て世帯臨時特別給付金支給事業費  
1,863万円追加

#### 質田沢議員

今回の補正額に高校生分も含んでいることで間違いないか。

#### 答平井住民生活課長

高校生以下全て含んでいる。

#### ● 苫前町国民保険条例の一部改正

令和4年1月1日の産科医療制度見直しによる掛金の引

き下げと出産育児一時金等の総支給額42万円を維持するための条例の一部改正

#### ● 苫前町国民保険条例の一部改正

未就学児の均等割保険料の軽減措置が講じられることによる条例の一部改正

#### ● 苫前町営住宅条例の一部改正

所得税法の改正に伴う語句の見直し

#### ● 工事請負契約の変更契約の締結

橋りょう修繕工事

増額分 39万円

変更後契約金額 5,176万円

#### ● 工事請負契約の締結

新日本海地域交流センター大規模改修工事（建築主体）

契約金額 4億3,780万円

#### ● 工事請負契約の締結

新日本海地域交流センター大規模改修工事（電気設備）

契約金額 1億4,080万円

#### ● 工事請負契約の締結

新日本海地域交流センター大規模改修工事（機械設備・空調）

契約金額 3億8,500万円

#### ● 工事請負契約の締結

新日本海地域交流センター大規模改修工事（機械設備・

衛生)

契約金額

1億1,990万円

● 苦前町一般会計補正予算

質村本議員

牧場費で今回見送った育成牛GPS管理システムは、風車のリプレースが終了した時には即導入し、活用できるよう現場と連絡を取って進めてもらいたい。

● 答宮野農林水産課長

本システムは、実地検査で度々電波干渉のような症状が発生、不確定要素が大きいことから一旦断念し、風車リプレース終了後に機種選定と実証を行いながらシステム選択していかねばと思っている。

● 苦前町簡易水道事業特別会計補正予算

質村本議員

河川の高濁度発生に関し、上流の工事による重金属など有害物質の可能性について調査をお願いしたい。

● 答星建設課長

工事の影響については、発注官庁で調査を行っており、特に町に対する報告がないことから問題はないと考える。ただし、自然界においては、ある程度の鉱物が含まれることはご理解願いたい。

一般質問

Q. 町道苦前3丁目線の清掃管理は

町営住宅にエアコンの設置を

全労働力を網羅した事業組合の立ち上げを

A. 可能な限り施設維持に努める

町が対策を実施する時期でない

就労対策を講じながら検討



磯崎議員

質問 町道苦前3丁目線

苦前地区の津波避難路として平成30年度に完成した苦前3丁目線の屋根付き歩道は、雨や吹雪の日でも快適に利用できる、健康目的で利用している方も多い。

虫の死骸やクモの巣、落ち葉や砂埃などで通行に支障があるため、苦前婦人会などの有志が掃除をしているが、大変な労力を要しており、毛虫を触り炎症を発生した方もいるので、衛生面と維持管理の負担軽減のため、掃除機が使えるようにコンセントを設置してほしい。

なお、仮称「苦前3丁目線愛好会」を設立し、ボランティアで定期的な清掃をするなど、可能な限り行政を支援していきたい。



福士町長

答 福士町長

町道苦前3丁目線は、生活道路、通学路及び津波避難路として上屋を架け、整備した施設だが、健康を目的としたウォーキング等の利用者が多い事は存じており、通路内の清掃は、行政だけでは追いつかず、婦人会や町内会などの有志の方々がやっている事も認識している。

町としては、綺麗な状態で維持するため、有志の方々を中心に各団体も含めた協議会を組織していただき、維持管理が出来ないか、共に検討させていただきます。

要望のあったコンセントの整備は、施設修繕で対応していきたい。

質問 町営住宅へのエアコン設置

今年と10年前の気温の記録を比較すると平均気温で最大3.1度、最高気温は最大5.5度上昇し、また30度以上の日は、10年前が1回に対し、今年は9回もあり、この先温暖化の影響が続くと考え、町営住宅へのエアコン設置に取り組むべきではないか。

答 福士町長

今年の夏は、道内各地で猛暑日が続き、7月の平均気温が過去最高になった。本町では、民間の新築賃貸住宅や個人の新築住宅に据置型エアコンを設置する事例が散見される。町営住宅は、住宅に困窮する低額所得者に対し、低廉な家賃で住宅を供給するという国の補助制度である。公営住宅制度の位置づけと

低廉な家賃の仕組み、道内公営住宅全体の実態と動向、町民全体の住宅事情の実態や社会的バランスなどの厳しい状況に鑑みると、町が対策を実施すべき時期ではないと言わざるを得ないところであり、ご理解いただきたい。



北斗団地

質問 新型コロナウイルスからオミクロン株へ

新型コロナウイルスにより、本町の主要産業であるホタテ養殖業の外国人技能実習生が入国出来ず、来春の稚貝出荷にも影響が出る苦境に追い込まれている。これは水産業、たけの問題ではなく、本町でも早急に「特定地域づくり事業協同組合制度」を活用して町

内の全労働力を網羅した事業協同組合を立ち上げ、町が推進役となり対応できないか。

### 答弁 福土町長

本町のホタテ養殖業の外国人技能実習生受入れ状況は、3件6名で、残り6件約15名の受入れができない状況である。

「特定地域づくり事業協同組合制度」は、令和元年11月、議員立法により成立し、苫前町雇用対策協議会でも制度の勉強会を行った。

その中では、全産業で労働力が不足しているが、求める雇用形態が異なり、制度利用は厳しいため、スマート農業や漁業の作業共同化、スマート水産業などの検討も必要との意見があった。

本町の人手不足対策は喫緊の課題であり、特定地域づくり事業協同組合の導入には、各産業分野に派遣を要する業務量の把握が必要不可欠であり、留萌振興局と連携しながら、調査方法について検討している。

町独自の「若年者雇用助成金」や「苫前町一次産業就労支援共同住宅建設補助金」など、就労対策を講じながら、雇用対策協議会等で労働力確

保のための事業協同組合の立ち上げの検討を進めていきたい。



町民の運動推進の役目も担う町道苫前3丁目線

### 一般質問

## A:「SDGs未来都市」に

### 選定されるよう取組む



伊藤議員

苫前町におけるSDGsの取組と今後の展開について

質問 次世代を担う子供たち（教育現場等）における取組と今後の展開は。

### 答弁 開発教育長

本年度、「へき地教育研究助成（自由研究）」の対象校に苫前小学校・古丹別小学校が選定され、外部講師による授業を実施。

また、未来ビジョンミーティングと共催した公民館講座で、SDGsとまちの未来に向けた学習を行った。

野山探検や食に関する学習などを通じて、自然や環境維持への気づきを促す事業を推進。地域学校協働活動では、風力発電、上下水道処理及びびりサイクル処理に関わる各施

### 設の見学や農業・漁業などに手話や福祉疑似体験では「人とのかわり」を学習。今後は「SDGs」というキーワードを意図的に前面に出し、さらに質の高い教育を目指す。

「産業や環境について、さらに手話や福祉疑似体験では「人とのかわり」を学習。今後は「SDGs」というキーワードを意図的に前面に出し、さらに質の高い教育を目指す。

質問 農・林・水のさらなる戦略予定と農漁業者の新規参入ツールとしての活用は。

### 答弁 福土町長

農業では、環境に配慮した安全・安心な農産物の生産に力を入れ、有機栽培や特別栽培など、農薬や肥料を大きく削減する栽培方法に取り組んでいる。

今後は、温室効果ガスの排出量削減のため、省エネ・省力化に向けたICT機器の導入や電化・水素化機械の導入など、国の動向を注視しながら各農業団体と協議を重ねる。林業は、町有林・私有林において管内市町村が一体となり、持続可能な森林経営に向

け森林管理認証の取得に取り組んでいる。森林を適切に管理し、SDGsの目標であるCO<sub>2</sub>削減や水源かん養など、森林の有する多面的機能の発揮を促進していきたい。

水産は、苫前漁港で雪を活用した雪冷熱荷捌所が稼働、電力を消費せず水産物の鮮度保持に努めている。漁船用陸上電源の設置や、力昼漁港海域では、ブルーカーボン生態系の拡大につながる藻場造成の取組など、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを行っている。

更に、苫前漁港で再生可能エネルギーを活用する脱炭素に向けた漁港整備の要望など、水産物の付加価値向上と漁業者所得の向上を目指す。

農林水産業においては先駆的な取組を目指し、再生可能エネルギーの活用やICT機器の導入、労働環境の改善、持続可能な産業を確立し、新規就業者等の確保に繋がっていく。

質問 町は、国の「SDGs未来都市」の選定にチャレンジする予定はないのか。更に、SDGsを、移住定住等の地方創生として取組む考えは。

## 答弁 福士町長

脱炭素社会の構築を目指すため、庁内で課横断的な脱炭素推進研究会の発足準備をはじめた。

「SDGs 未来都市」、「自治体SDGsモデル事業」選定は、社会・経済・環境の三側面から新しい価値を創出する事業提案が求められ、非常にハードルが高いが、第5次総合振興計画等に「SDGs」を原動力とする地方創生を取り入れており、新しい時代の流れを力にするという観点から、「SDGs 未来都市」に選定されるよう取り組んで行く。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 一般質問

### Q. 子どもの健全育成に支援を

### A. 可能なかぎり支援を行う



早川議員

### 支援が必要な子ども達への施策を

**質問** 現代社会において、学校へ行きながら、言葉の発達に気にならない、言葉の発達では？など、何らかの特徴や障がいを持つ子どもが目立つように感じており、このような子にいち早く気づいて手助けし、またその子に合ったプログラムトレーニングによって自分の特性を知り、生きる力が育まれ、将来の自立に繋がるものと考えます。

支援を要する子どもの居場所や心配を抱える父母の相談相手が必要であり、一人の人間として個性や価値観などの違いを認め合って、互いに尊重する社会が大切と感じるが、町の現状と考える方は、また、就学児童向けの放課

後等デイサービスは、現在の羽幌町のほかに、来年度には苦前町にも事業所が開設予定と聞いている。

福祉の町として事業所や関係機関との連携を深め、子どもを育む体制強化が必要であるため、専門職の十分な確保と体制整備に向けた町の支援を前向きに検討願いたい。

## 答弁 福士町長

障がいをもつ児童には、多種多様な発達レベルに応じた適切な指導が必要であり、就学前の児童は、三町村で設置する留萌中部地域子ども発達支援センターに通園し、専門の指導員から支援が受けられる体制になっている。

留萌圏域における放課後等デイサービスセンターの充足率は、令和3年10月1日現在で37.4%と低く、中部三町村が利用範囲である羽幌町の事業所の定員数も25名のため、サービス需要が増加傾向の中、十分な支援が行き届いていない状況にある。

放課後等デイサービスの対

象は、心身変化の大きい小学校から高等学校までの子どもであり、その発達過程や特性、適応行動の状況を理解した上で、コミュニケーション面で特に配慮を要する課題を把握し、一人ひとりに即したサービス計画に沿った支援により、子どもの自己選択や自己決定を促すとともに、保護者との信頼関係を構築して、子どもの発達に気兼ねなく相談できる場所となるよう努める必要がある。

また、学校と積極的に連携し、学校が作成する個別の教育支援計画により、不登校の子どもについても保護者と連携して、子どもの気持ちに寄り添った支援が必要である。

本町においても、放課後等デイサービスを提供する事業所が来年度開設されると聞いており、利用希望者が増加傾向の中、将来ある子どもたちへ福祉を提供する場となり、保護者の送迎負担が軽減されるなど、大変意義のあるものと考えます。令和4年4月1日の開設に向けて、町としても子どもの健全育成のため可能な支援を行いたいと考えています。



留萌中部地区子ども発達支援センター にじいろ

一般質問

Q. 将来を見据えた社会福祉事業の展開を  
A. 最重要施策ととらえ支援する



西 議員

【答弁】町内の各分野における人員不足は認識しているため、外国人介護福祉人材育成支援協議会に参加し、情報把握に努めているところ。

町内の事業所が展開する社会福祉事業において表れはじめた課題に対し、町は今後、町民福祉のためにどのように関わりを持ち、協力していくのか。

【質問】社会福祉協議会や各社会福祉法人が担う介護及び保育分野の現状を踏まえ、今後、町はどのように協調していくか。

【答弁】福土町長

町内四つの社会福祉法人が担う介護、子育て及び福祉の各分野は、地域生活の継続のために重要と考えており、今後とも行政と福祉が車の両輪のごとく連携して取り組む。

【質問】それぞれの分野で人材や担い手不足が起きていることに対する町の考えは。

【質問】社会福祉協議会は、財源措置のない各団体事務や福祉事業を担っており、運営基盤を整えるための助成が必要と考えるが、人的サポートや金銭的補助についてどう考えているのか。

【答弁】社会福祉協議会に対しては、事務処理体制の向上や福祉活動の維持のため、8年ぶりに町から事務局長1名を派遣する人的支援のほか、運営補助金として令和3年度当初予算で2,178万円を計上しており、今後も継続した支援に取り組んでいきたい。

【質問】小規模自治体である当町では、今後、社会福祉事業がより重要になると考えるが、将来的な展望について町長の所感を伺う。

【答弁】社会福祉事業は本町の最

重要施策という認識のもと、子どもや障がい者、高齢者などの弱者を思いやる精神を町民と共有し、人材育成や環境整備など、できる限り可能な支援を将来にわたって行わなければならないと考えている。



認定荻前こども園



認定古丹別こども園

臨時会・委員会レポート

臨海地域・議会報発行特別委員会 / 町議会臨時会 / 総務産業常任委員会 / 議会運営委員会

ななかまどの館及び新日本海地域交流センターの指定管理者の選定、穀類乾燥調製施設の貯蔵施設の新設などについて協議

臨海地域  
特別委員会

11月10日  
開催

- 新日本海地域交流センター  
大規模改修工事
- 継続費の設定
- R3年度 0千円
- R4年度 11億4,658万5千円

- 新日本海地域交流センターに係る指定管理者の選定
- 新たな指定期間 令和4年4月1日から令和9年3月31日まで



とままえ温泉 ふわっと(新日本海地域交流センター)

**第5回  
町議会臨時会**  
11月15日  
開催

●和解及び損害賠償の決定  
緊急事態宣言発出により、9月16日に予定していた中学校舞台芸術鑑賞事業の公演が中止されたため  
損害賠償金 27万円

●一般会計補正予算  
新型コロナウイルススワクチン接種対策費  
補正額 597万円追加

**総務産業  
常任委員会**  
12月2日  
開催

●町営住宅修繕料の予算補正  
補正予定額 280万円

●町営住宅条例の改正  
所得税法改正による語句の改正

●浄水場薬品不足に伴う補正  
高濁度の発生による薬品使用量の増加  
補正予定額 180万円追加

●農業水路等長寿命化・防災減災事業北長島地区  
●苦前土地改良区管理の揚水機修理  
事業費 360万円

●内町負担額 47万円  
●苦前送水路漏水修繕  
長島地区の地中で発生した送水管の漏水修繕  
修繕費 460万円

●穀類乾燥調製施設の貯蔵施設新設(国の交付金事業を使用)  
事業内容  
サイロ(500t)×3基  
予定事業費 5億5,716万円(1/2補助)

令和4年度 実施設計  
令和5年度 本体工事

●ななかまどの館指定管理者の応募  
R4年からR8年までの指定管理者選定事務の経過説明

●苦前中学校特別支援学級新設に伴う環境整備  
可動壁等により、特別支援学級4室を今年度中に整備  
補正予定額 269万円

●し尿収集運搬業務委託料の増額  
法改正の影響で新しい収集運搬車の納車が遅れるため、急遽、現行車輛の車検費用を増額補正するもの  
補正予定額 73万円

●子育て世帯等臨時特別支援事業  
補正予定額 1,863万円

**議会  
運営委員会**  
12月8日  
開催

●意見書の取り扱い  
5件の意見書案中、1件提出。

●付議事件  
町長提出  
条例3件、予算5件、承認1件、その他1件  
追加議案見込み  
その他4件

議員提案  
意見書1件、発議1件

●一般質問  
4名より6件

●会期  
12月16日から12月17日までの2日間

**お詫びと訂正**  
広報11月号(七二三号)の『議会たより』に掲載した「決算審査特別委員会」の一般会計決算の記事で、21頁中段の森社会教育課長の答弁中、「陶芸の会からの寄贈」とあるのは、「宮本アサエ氏からの寄贈」の誤りでした。訂正してお詫び申し上げます。

**意見書**

地球温暖化、海水温上昇に伴う水産漁業被害の解明と支援策を求める意見書  
〔提出先〕

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・内閣官房長官・財務大臣・農林水産大臣・国土交通大臣・厚生労働大臣・環境大臣

**苦前商業高等学校  
企業・施設見学会の実施**

町内の企業・施設を見学し、地域産業と流通について理解を深め、将来の進路選択に向けた知識の習得を目的に、令和3年10月14日に苦前商業高等学校の1年生6名と引率教員3名が来庁し議場にて議会事務局より説明を受け、質疑応答を行った。



**編集後記**

連日の大雪に、雪の捨て場もなく体も悲鳴をあげております。この議会たよりが皆様のお手元に届く頃には、穏やかな冬の日々であることを祈っております。

年に四回発行している議会だよりは、定例会が終了してから編集に入りますので、どうしてもタイムリーな話題ではなく、報告のよくな形になり、申し訳なく思うところですが、定例会に至るまでに各委員会等で議論が交わされ、町側の考え・方向性を確認し、各議案を決定している、この流れをご理解いただければ幸いです。

新型コロナウイルスの一刻も早い収束を願って、編集後記とさせていただきます。

文責／村本 隆



# 小学生ギャラリー



## 古丹別小学校児童の作品

### 【初めての彫刻刀】

4年 上田 茉奈さん



表したい線によって彫刻刀を変えたことを工夫しました。

### 【笑っている私】

4年 鍛冶澤佳奈さん



細かく彫るのをがんばりました。

### 【真顔の自分】

4年 中尾 劉祇くん



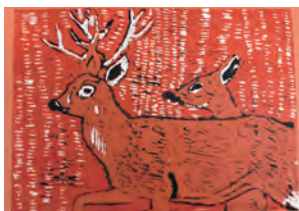
顔が白くならないように、しわを残すことを工夫しました。

### 【走る鹿】

5年 後藤 皓斗くん



背景を細かく彫って、空気の流れを作って、走っている様子を表現しました。色合いを工夫しました。



### 【獲物を狙う虎】

5年 桧森大志郎くん



背景を市松模様にして目を引くように工夫しました。赤と黄色の色合いが映えてよかったです。



### 【メダカと水草】

5年 平井 敬悟くん



メダカの鱗が見所です。水草を一本一本途切れないように彫ることが難しかったです。



### 【雪】

6年 秋山 美実さん



雪の結晶をイメージして、色やデザインを考えました。



### 【Rainbow】

6年 天谷 悠禅くん



刷ると虹のようになったので、このタイトルにしてみました。



### 【“ハロー”ウィン】

6年 伊藤 翔くん



ハロウィンのかぼちゃたちが楽しそうにしている様子を色使いや模様で表しました。



## 新型コロナウイルス感染防止にご協力をお願いします。 「新しい生活様式」の実践をお願いします！

ご自身の症状に不安がある場合は、次の窓口にご相談ください。

「北海道スタイル」の徹底を！



手を洗おう



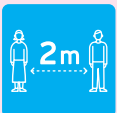
咳エチケット



換気をしよう



3つの「密」をさげよう



いまは、きよりととって



テイクアウトやデリバリーも

	電話番号	開設時間
○厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター	0120-761-770 (フリーダイヤル)	9:00~21:00 (土日祝も含む)
帰国者・接触者相談センター		
○北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター	0120-501-507 (フリーコール)	24時間 (年中無共)
○留萌保健所	0164-42-8327	平日 8:45~17:30
○厚生労働省電話相談窓口	0120-565-653 (フリーダイヤル)	9:00~21:00 (土日祝も含む)